



IGL・日本語学科の看護師国家資格取得コース



致立志成为专业的医疗和福祉的人士而奋斗的你

日本の看護師資格を取得し、日本の病院・高齢者施設で働くためのコースです。

日本語学科在学中に、日本語能力試験N1と日本の看護師国家試験または准看護師試験に合格し、日本の病院・高齢者施設で就労することを目指します。正規採用の看護師として、3年以上の就労が可能です。日本での貴重な経験を生かし、将来は中国・日本の看護の架け橋として活躍する道も開かれています。

特色と利点

学納金と当座の生活費は、上限200万円の無利子ローンで賄われます

看護師合格と就職決定で120万円の奨学金貸付。ローンを一部返済し、差額は就職後に分割で返済

N1・看護師合格後の就労先も約束。安心して勉強に集中できます

外国人看護師・日本語教育の専門教師陣が責任指導&補習体制

長期休暇は、就労予定の病院施設でアルバイト。仕事と環境に慣れて、合格を目指します

※制度の詳細は、裏面、募集資料および契約書をご覧ください。



IGL 医療福祉専門学校 日本語学科

〒731-3164 広島市安佐南区伴東1丁目12-18
TEL:082-849-5401 / FAX:082-849-5115

URL <http://igl.ac.jp/jpn/cn/>
Email : igl-iryofuku-info@igl.or.jp

IGL・日本語学科の看護師国家資格取得コース

●募集要項（抜粋）●

<応募条件>

- ①中国高等学校卒業後、看護大専3年または看護大4年卒業者（看護97単位・3,000時間以上履修）
- ②看護師資格取得者の女性で、30歳以下の方
- ③日本語能力N2もしくは、JTEST・A-D500点以上の合格者
以上のすべてを満たす方

<募集定員>

20名

<その他>

- ・入学時期は7月（短期ビザ）。10月に正規入学し、合計1年9ヶ月の留学期間。
- ・留学期間中に日本の看護師国家試験または准看護師試験を受験・合格を目指す。
- ・看護師合格後は、3年以上、IGL推薦の病院・施設で正規就労。

●留学費用について●

■入学時の頭金・学費の負担が不要。

■毎月の生活費・寮費は、IGLヒューマンリソースネットワークが紹介するアルバイトにより賄うことができます。また、長期休暇期間中は、支援病院・施設でのアルバイトも可能です。早目に将来の就労先に慣れておくことも可能です。

●就学資金無利子貸付の詳細

- ①入学時に20万円を当座の生活費として貸付。
- ②日本語学科の学納金および看護師試験対策費として上限1,800,000円を貸付。
※内訳：学納金1,349,000円・看護師試験対策費：451,000円
※学納金および看護師試験対策費は、資金提供の病院施設からNPO・IGLヒューマンリソースネットワークが預かり、IGL医療福祉専門学校に分納もしくは一括にて納付されます。

●奨学金制度の詳細

看護師試験に合格し、病院または高齢者施設に就職すると、1,200,000円の奨学金が貸与されます。この奨学金は3年以上就労すると返済が免除されます。この奨学金の用途は就学ローンの返済資金とし、ローンと奨学金の差額は、就職後、給与から無理なく返済OKです。ただし、契約書に定める契約解除規定に抵触する場合は、無利子ローンおよび奨学金の返済義務が発生します。契約書をよくお読みください。

●留学から就労までの流れ（2015年10月留学の場合）●

中国国内で日本語能力試験N2もしくはJTEST・A-D級500点以上を取得

↓

2015年5月 IGLによる面接・審査

↓

2015年7月 短期ビザで日本留学、日本語N1取得を目指す（10月生として正規入学）

↓

2016年7月までに日本語能力試験N1 受験⇒合格

↓

2017年2月 日本の看護師国家試験受験⇒合格

↓

2017年4月 IGL推薦の病院・高齢者施設で正規就労（3年間以上）